

NO.786
令和7年(2025)
9/1(月)



小笠原
-OGASAWARA-

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(8/1)			7月気象状況(父島)		ダム貯水率
2,454人			最高気温	30.9℃	8/26 現在
父島 母島			最低気温	24.2℃	父島
人口 2,037人 417人			平均気温	27.6℃	97.2/100
世帯 1,218 258			平均湿度	87%	母島
			月降水量	223.0mm	94.6/100

ホームページアドレス
https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp



小笠原の花・木・鳥・魚
花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

カラー版はこちらから
ご覧いただけます

小笠原村長選挙の結果

8月24日執行小笠原村長選挙の結果は、次のとおりです。
【当選人】渋谷 正昭
【任期】令和7年9月5日〜令和11年9月4日
1名のみの立候補だったため、無投票でした。

問合せ先 選挙管理委員会 ☎2-3111

「硫黄島訪島事業(村民向け)」実施報告

国や東京都の協力のもと、自衛隊航空機による小笠原村民を対象とした硫黄島訪島事業を7月31日に実施しました。
当日は好天に恵まれ、参加者は戦前の暮らしを偲んで、生活跡や小学校跡、戦跡等を巡り、拝礼を行いました。この後、硫黄島旧島民平和祈念墓地公園において献花による旧島民慰霊を行いました。
かつての硫黄島は、南国の恩恵を存分に享受し、豊かで平和な島でしたが、戦争によって荒廃し、さらに旧島民の帰島も叶っていません。村としては今後も、硫黄島訪島事業を行い、村民の皆様が硫黄島を知る機会を設けると共に、旧島民の想いに寄り添ってまいります。また、11月には硫黄島旧島民を対象とした硫黄島訪島事業の実施を予定しております。
【参加者内訳】小笠原村民56名 総勢66名



摺鉢山にて集合写真

問合せ先 総務課 総務係 ☎2-3111



硫黄ヶ丘にて



サトウキビ圧搾機跡にて



祈念公園での献花

夏休み中の子どものたちの活躍

夏休み中に子どもたちが参加した大会や行事等での活躍についてご報告します。

◎小笠原・母島中学校 サッカー部
《島しょ大会》3位(7月21日、22日)
【1回戦】1-2 八丈代表
【3位決定戦】1-1(PK4-2) 4島合同(神津島・利島・新島・式根島)

◎小笠原・母島中学校 女子バレーボール部
《島しょ大会》4位(7月19日)
【第1戦】2-1 新島
【第2戦】0-2 八丈島合同
【3位決定戦】0-2 三宅島・御蔵島合同

◎小笠原中学校 バドミントン部
《都大会・団体戦》(7月23日)
【男子団体・1回戦】0-2 武蔵村山三中
【女子団体・1回戦】0-2 TAMAXX
《都大会・個人戦》(7月24日)
男子シングルス(2名出場)
【1回戦】小笠原B 0-2 東村山五中
男子ダブルス(2組出場)
【1回戦】小笠原A組 0-2 日本学園中
【1回戦】小笠原B組 0-2 淑徳巣鴨中
女子シングルス
【1回戦】(1名出場) 0-2 はぴねすまいる東大和
女子ダブルス(2組出場)
【1回戦】小笠原A組 0-2 小平二中
【1回戦】小笠原B組 0-2 淑徳巣鴨中

◎小笠原中学校 野球部
《都大会》(三宅・八丈・御蔵・小笠原の合同チームとして出場)
【1回戦】0-25 大島合同

◎母島中学校 剣道部
《都大会》(7月23日)
女子個人戦 1回戦敗退

◎小笠原高等学校 男子バレーボール部
《都立高大会》予選リーグ敗退（8月4日）
都立小笠原 0－2 都立足立新田
都立小笠原 2－1 都立日比谷

◎小笠原高等学校 サッカー部
《全国高校サッカー選手権予選》8月31日
都立芦花／大島海洋国際／小笠原の合同
チームで昭和第一学園と対戦します。

◎柔剣道
《東京少年柔道・剣道練成大会》（7月28日）
【剣道団体戦】 1回戦敗退
【柔道団体戦】 1回戦敗退

◎小笠原ファイターズ（少年野球）
都内で強化練習・交流試合を予定していま
したが、台風9号の影響により中止となりま
した。

◎小笠原ミニバスケットボールクラブ
《ミニバスケットボール交流試合》

『伊藤ヴィガース』（7月21日）

【男子チーム・1試合目】 0－1437

【男子チーム・2試合目】 6－12437

【女子チーム・1試合目】 10－1262437

【女子チーム・2試合目】 2－18

【低学年チーム・1試合目】 6－12

『開校ミニバス』（7月22日）

【混合チーム・1試合目】 16－15755

【混合チーム・2試合目】 19－15755

【下級生チーム・1試合目】 6－12

◎父島キッカーズ・FCフォルサ母島

《愛らんどリーグ八丈島大会》

（島しょ小学生フットサル大会7月26、27日）

『父島キッカーズ』6位

【予選リーグ】

4－0 新島FC

2－3 八丈島SC A

【決勝トーナメント】

1－2 FC三宅
4－3 八丈島SC B

2－2（PK1－2）大島マリンスFC
『FCフォルサ母島』10位

【予選リーグ】

0－9 神津FC

0－4 大島マリンスFC

【順位決定リーグ】

0－3 FC利島・式根島SC

2－2 新島FC

5－2 スール青小サッカークラブ

【島じまん発表会】

『FCフォルサ母島』優秀賞受賞

●問合せ先 教育委員会 ☎2－3117

小笠原村・南アルプス市 中学生親善交流報告

◎南アルプス市中学生親善交流

（7月28日～31日）

小笠原村と姉妹都市である山梨県南アルプ
ス市に20名（父島19名・母島1名）の中学生
が親善交流のため訪問し、桃狩りや湖でのカ
ヌー体験、ほうとう作りなど、現地の自然や
文化に触れて来ました。



●問合せ先 教育委員会 ☎2－3117

国勢調査の回答をお願いします

10月1日（水）に「令和7年国勢調査」を
実施します。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を
対象とする国の最も重要な統計調査です。国
内の人口や世帯の実態を明らかにするため、
5年ごとに行われます。皆さまのご協力をお
願います。

【回答方法】
調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布
します。

紙の調査票のほか、スマートフォンやパソコ
ンからインターネットでもご回答いただけます。
期間中にいつで回答できる、簡単に便利なイ
ンターネット回答をおすすめしています。ぜひ
ご利用ください。

【今後のスケジュール】
《9月20日（土）～30日（火）》
調査員が各家庭を訪問して調査書類を配布
《9月20日（土）～10月8日（水）》
インターネット回答期間（希望する場合）
《10月1日（水）～8日（水）》
調査員が訪問して調査票を回収
（調査員への提出を希望する場合）
《10月1日（水）～27日（月）》
調査票（紙）の回収期間
※10月1日までに調査票が手元に届かない場
合は、お手数ですが村民課住民係までご連
絡ください。

●問合せ先 村民課 住民係 ☎2－3113

定額減税補足給付金（調整給付金）

令和6年度に実施した定額減税の際に減税
しきれないと見込まれる方に「定額減税補足
給付金（調整給付金）」を支給しましたが、
支給額に不足がある方への追加給付を実施し
ます。

対象者の方には、9月中旬に確認書を送付し
ます。

【支給対象世帯者】

①「令和6年分所得税額」が確定したのちに、
「本来給付すべき額」と、「実際に給付した
額（調整給付）」との間で差額（不足）が
生じた方

②次のすべての条件を満たす方

○令和6年度所得税、令和6年度個人住民
税所得割ともに非課税

○税制度上「扶養親族」の対象外

○低所得世帯向け給付の対象になっていない
方

【申請方法】
確認書に必要事項を記入し、提出ください。

【申請期限】 10月31日（金） 必着

※詳細は、小笠原村ホームページにも掲載予
定です。

※課税状況や給付対象であるかといった個人
情報を含むお問い合わせには、本人確認が
できないため、電話では対応できません。

●提出・問合せ先

総務課 総務係

母島支所 庶務係

☎2－3111
☎3－2111

東京都シルバーパス

満70歳以上の方には、お申込みにより都内
民営バス（19社）、都営バス、都営地下鉄、都電、
日暮里・舎人ライナー、八丈町営バス、三宅
村営バスを無料で利用いただける「東京都シル
バーパス」を発行します。

令和7年度の新規受付は10月1日（水）から
です。

【対象者】

都内に住民登録している満70歳以上の方

【発行に要する費用】

①令和7年度の住民税が課税の方

：1万2千円

②令和7年度の住民税が非課税の方

：1千円

③令和7年度の住民税が課税だが

前年の合計所得金額が135万円以下の方

：1千円

【パスの有効期限】 令和8年9月30日

【必要書類】

○マイナンバーカード、運転免許証などの本人
確認書類

○介護保険料納入（決定）通知書、住民税課
税／非課税証明書など合計所得金額を確認
できるもの

○「シルバーパス更新申込書」および
現在使用中のシルバーパス（更新の方のみ）

●問合せ先 村民課 福祉係

母島支所 庶務係

☎2－3939
☎3－2111

医療費助成（乳・子・青）制度の医療証更新のお知らせ

●乳・子・青の医療証は、養育する子どもが制度対象年齢期間中の毎年10月1日に更新されます。

【新しい医療証の交付時期】

助成対象者には令和7年9月末日までに送付します。

【加入する健康保険が変更となった方】

世帯主および乳幼児・児童・生徒・高校生等の健康保険証等の写しを提出ください。

【医療費助成制度・医療費給付制度の優先順位】

主な医療助成制度の優先順位は次のとおりです。

○乳と親両方に該当する場合には、乳が優先します。

○子または青と親両方に該当する場合には、

・住民税非課税の場合、親が優先します。

・住民税課税の場合、子または青が優先します。

また、就学児童の学校管理下での災害給付や学校保健法にもとづく給付は、乳・子・青・親の医療助成制度より優先されます。

学校管理下でのケガや特定疾病などの場合には、医療費の給付があるので、医療機関での混乱や二重に受給することを防ぐためにも、受診される際に乳・子・青・親等の医療証をご提示されないようお願いします（受診時には個人負担額の支払いが必要です）。

なお、後日、災害給付などの対象とならないことが確定した場合には、申請・請求することにより医療助成制度で助成対象となるので、領収書は大切に保管してください。

●問合せ先

村民課 住民係

☎2-3113

小笠原村ふるさと寄附金の状況について

令和6年度「小笠原村ふるさと寄附」（令和6年4月～令和7年3月分）について、次のとおりご寄附いただきました。

寄附金は「小笠原村ふるさと寄附基金」に一旦積み立てを行い、村の振興のために有効に活用させていただきます。

皆さまのご支援に心よりお礼申し上げます。

【使用別】

No.	寄附金の使途	件数	寄附金額
1	世界自然遺産など環境保全の推進に関する事業	440件	19,143,500円
2	福祉施策の充実に関する事業	45件	4,390,000円
3	教育・文化活動及びスポーツ振興に関する事業	50件	3,015,000円
4	指定なし	32件	1,440,000円
合計		567件	27,988,500円

●問合せ先 財政課 財政係

☎2-3112

キッチンカー出店者の募集（扇浦園地）

小笠原村では、扇浦園地の更なる魅力および賑わいある空間の創出、園地利用者の利便性の向上等を図ることを目的として、キッチンカーの出店者を募集します。

【営業可能期間】

10月1日（水）～12月31日（水）

【申込期間】9月1日（月）～16日（火）

詳細・申し込み方法等は小笠原村ホームページをご覧ください。▼

●申込み・問合せ先

産業観光課

☎2-3114

小笠原村観光局 令和6年度事業報告会

令和6年度の観光局事業報告会を7月17日、19日に開催しました。

当日ご参加いただけなかった方向けに、アーカイブ配信しますので、ぜひ視聴ください。

【配信URL】

https://youtu.be/e_5Yxnj4Js



【配信期間】9月30日（火）まで

【報告内容】

- ①旅行会社への営業活動
- ②教育旅行の誘致活動
- ③本土でのイベント実施・対応
- ④メディア対応
- ⑤ゲストティーチャー対応
- ⑥小笠原アンバサダープログラム
- ⑦令和7年度の事業展開

【報告発表者】

小笠原村観光局 山岸李花子、追川裕貴

●問合せ先 産業観光課

☎2-3114

村長出張報告（7・8月）

出張期間：7月20日～8月2日

- ・東京都砂防協会令和7年度通常総会式出席
- ・小笠原航空路協議会出席
- ・愛らんどリーグ出席
- ・青ヶ島村行政視察参加
- ・東京都町村会 東京都予算要望活動参加
- ・国および東京都関係部署挨拶、意見交換

●問合せ先 総務課 総務係

☎2-3111 等

小笠原村人事異動

【異動】《 》内は旧所属

9月1日付

村民課 福祉係 父島保育園

寺島 恭一〔保育士〕《村民課福祉係 母島保育園》

【採用（主任級）】

9月1日付

医療課 診療所係 吉村 英城〔施設調理〕

【退職者】《 》内は旧所属

8月31日付

伊藤 千栄子〔施設調理〕《医療課診療所係》

高瀬 由美〔介護福祉士〕《医療課診療所係 太陽の郷》

「令和8年二十歳を祝う会」参加者募集

令和8年二十歳を祝う会の開催にあたって、参加者を募集いたします。

【開催日】

《父島》令和8年1月1日 午後2時～
《母島》令和8年1月2日 午前10時30分～

【対象者】

平成17年4月2日～平成18年4月1日の間に生まれの方で次のいずれかに該当する方

①小笠原村に住民登録をしている方

②村外に転出しているが、小笠原村の小・中学校または高等学校に在籍したことがあり、出席を希望する方

【申込み方法】

参加を希望される方は、教育委員会事務局または母島支所にて「二十歳を祝う会参加申込書」をご提出ください。なお、島外転出者等で来所が難しい方は小笠原村ホームページから「二十歳を祝う会参加申込書」等を印刷し、書類を郵送してください。

送り先や手続きの詳細は、

ホームページをご覧ください。▼

【申込締切日】9月30日（火）（必着）

●問合せ先 教育委員会

☎2-3117

小中高連合運動会（父島）

今年度は、小笠原小学校・中学校の改築工事のため、小笠原高等学校のグラウンドで実施します。

【日時】9月27日（土）

午前8時20分～午後0時35分（予定）
（開場時間）午前7時

【参観者】

○保護者（兄弟姉妹・祖父母等を含む）

○村教育委員会等学校関係者

○地域・御来賓の皆様

【注意】

○テントの設営、および敷物による場所の確保は禁止させていただきます。

校庭内の観覧スペースにテントを設置します。また体育館下のピロティを休憩場所

として提供します。

○駐車スペースがありませんので、車・バイクでのご来校はお控えください。

●問合せ先 小笠原高等学校 ☎2―2346

「おがっ子アート・スクール」(父島)

小笠原高校PR事業として、未就学児とその保護者を対象に美術・音楽の体験教室を開催します。絵の具や絵本読み歌い、プチ音楽会などであそびましょう！親子でご参加ください。

【日時】9月29日(月)

《1〜3歳児とその保護者》
…午前10時〜11時30分
《年少〜年長児とその保護者》
…午後1時30分〜3時

【講師】本校教科担当者・保育士
【定員】各10組(応募多数の場合は先着順)
【参加費】無料

●申込み・問合せ先
小笠原高校 ☎2―2346
(平日午前8時〜正午、午後1時30分〜5時)
メール: S1000214@section.metro.tokyo.jp



宮公田町のコーナー

秋の全国交通安全運動

【期間】9月21日(日)〜30日(火)

①歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進

②ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

③自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

④二輪車の交通事故防止
以上4点をテーマに、小笠原警察署では、秋の全国交通安全運動を行います。
また、安全運動期間中は、飲酒運転やシートベルト等の各種交通違反の取締りも強化しておりますので、ご協力をお願いします。

◎交通安全キャンペーン
(小笠原交通安全少年団活動)

【日時】9月28日(日) 午前11時〜(雨天中止)
【場所】東町 二見港船客待合所
【内容】村民・来島者へのキャンペーン活動

◎母島交通安全講習会

【日時】9月25日(木) 午後6時〜
【場所】母島村民会館 体育室
【内容】交通安全の講話・DVD視聴

●問合せ先 小笠原警察署 ☎2―2110
母島駐在所 ☎3―2110

女性警察官による腹話術防犯講話(父島)

【日時】9月29日(月) 午前11時〜
【場所】地域福祉センター 多目的ホール
【内容】警視庁本部の女性警察官と、その相棒の「けんちゃん」が、腹話術で楽しく、日常に潜む詐欺や悪質商法の手口をわかりやすく説明します。

悪質なネット犯罪や、被害が止まないオレオレ詐欺や還付金詐欺等の手口を、腹話術を通してユーモラスに紹介。
笑って聴いているうちに「これ、気をつけなくちゃ」と自然に防犯意識が高まり、被害防止に繋がります。

お誘いあわせの上、お気軽にお越しください。

●問合せ先 小笠原警察署 ☎2―2110

原付免許学科試験

【試験日時】10月11日(土) 午前9時〜
【申込締切】9月30日(火) 午後4時30分まで
※申込書は、警察署と母島駐在所にあります。

電話での申込は、受付していませんので、ご注意ください。

【試験場所】小笠原警察署
《学科試験合格者について》
実技講習を、11月23日(日)に警察署敷地内で原付の整備点検要領および島内路上走行訓練を実施予定。
※実技講習は天候等諸事情により、変更することがあります。

●問合せ先 小笠原警察署 ☎2―2110

自殺防止！東京キャンペーン

東京都では、毎年9月と3月を自殺対策強化月間に位置づけ、「自殺防止！東京キャンペーン」を実施しています。東京都の自殺者数は、平成23年を境に減っていましたが、令和2年以降は増加傾向となり、毎年2,000人の方が自ら命を絶つという深刻な状況が続いています。

自殺に追い込まれるという危機は、「誰にでも起こり得る危機」であり、誰もが当事者となり得る重大な問題です。自殺の背景には、仕事や金銭問題、健康問題、家庭、育児や人間関係など様々な要因が複雑に関連しています。そして、長い時間をかけて徐々に危機的な状態にまで追い込まれてしまうことがあります。誰も助けてくれないとひとりで悩んでいませんか？生きているのがつらいときなど、相談できる窓口があります。

「ココナビ」は、東京都の自殺総合対策に関する情報を集約したホームページです。悩み別の相談窓口や自殺対策についての基礎知識等、様々な情報がパソコンやスマートフォンから簡単に検索できます。



ココナビ

【相談先】
《電話で相談》

〓〓〓〓〓〓のちのほっとライン〓〓〓〓〓〓
☎0570-087478
※年中無休 正午〜翌朝5時30分まで

《LINEで相談》
友だち追加して相談



※年中無休 午後3時〜10時30分まで
《電話・面接等で相談》

○島しょ保健所小笠原出張所 ☎2―2951
○村役場

村民課 福祉係(父島) ☎2―3939
母島支所(母島) ☎3―2111

○都立精神保健福祉センター
「〓〓〓〓〓〓の電話相談(匿名相談)」
☎03-3844-2212

※平日午前9時〜午後5時まで
(年末年始・祝休日を除く)

●問合せ先
島しょ保健所小笠原出張所 ☎2―2951

日商簿記検定

日商簿記検定を実施します。

【試験日】11月16日(日)
【申込期間】9月29日(月)〜10月16日(木) まで

【受験料】《3級》3300円
《2級》5500円

【試験会場】
《父島》商工観光会館 2階会議室
《母島》村民会館 2階会議室

※申込期間を過ぎてからのキャンセル・級の変更はできません。

※定員数に達し次第受付を終了します。

●申込み・問合せ先
小笠原村商工会 ☎2―2666

子ども茶道教室 参加者募集(父島)

茶道を通して「型」を学び、「心遣い」や「間」の取り方を身につけます。その心遣いが日本独特の「躰」身を美しくする生き方に繋がってきます。一服のお茶を点て、自分と向き合い、相手を思う心を育んでもらいたいと願い、今年も開催することとなりました。
希望者は浴衣の着付けにも挑戦します。ぜひご参加ください

【対象】 5歳児～高校3年生
【日時】 全6回
9月15日(月・祝)、23日(火・祝)、28日(日)、10月5日(日)、26日(日)、11月2日(日)
午後1時～5時の間で、時間を区切って行います。

《午後1時～1時30分》未就学児のお稽古
《午後1時30分～2時30分》浴衣の着付け
《午後2時30分～4時30分》小学生以上
(応募人数によってはクラス分けをします)
《午後4時30分～5時》お片付け

【場所】 奥村フラットハウス
【持ち物】 楊枝、お懐紙、白い靴下または足袋、帯またはベルト、ハンカチ、浴衣一式(着付希望者)
【費用】 1人3千円(お茶、お菓子代)
お懐紙、楊枝の必要な方は、別途550円(実費) 初回にお持ちください。
欠席の場合も返金はしませんのでご了承ください。

【申込締切】 9月10日(水)
【主催】 小笠原文化遺産活用実行委員会
【講師】 竹田宗洋(補助員派遣:小笠原茶道会)
※応募人数が10名以下の場合は中止となります。

※この事業は、「令和七年度文化庁伝統文化親子事業」で運営されます。
●申込み・問合せ先
竹田洋子 090-1021-0410
メール:ogasawarasadou@gmail.com
ホームページからメール可能です。
お気軽にお問い合わせください。▼

行政相談所の開設(父島)
【日時】 9月17日(水)
午後7時～8時30分
【場所】 地域福祉センター
【行政相談委員】
総務大臣委嘱小笠原地区担当 佐々木英樹
※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課 住民係 ☎2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】 無料一般相談

【日時】 9月26日(金) 午前10時～正午
(1件あたり約20分枠)
相談を希望される方は、予約が必要です。
前日までにご連絡ください。

●予約・問合せ先
第二東京弁護士会法律相談課
☎03-3581-2250
(受付時間:平日午前9時30分～午後4時30分)

「島しょ法律相談」のご案内

東京都では、島しょに居住される方を対象として、弁護士の法律相談(電話相談)を実施しています。相談は無料です。

【相談日】 月・水・金曜日

※祝日・年末年始の閉庁日はお休みします。

9月		
月	水	金
1	3	5
8	10	12
	17	19
22	24	26
29		

【相談時間】 午後1時～4時

※相談時間中は、直接、ご相談いただけますが、相談中の場合もありますので、事前にご予約いただくと確実です。

※事前予約は、月～金曜日の午前9時～午後5時(祝日・年末年始の閉庁日を除く)

●相談・予約・問合せ先

東京都生活文化局 都民生活部地域活動推進課
☎03-5388-2245

母島巡回労働相談

【日時】

①9月2日(火) 午後4時～6時
②9月30日(火) 午後4時～6時

【場所】 母島島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)
○求人求職(求人・求職申込など)
○労災保険(加入、労災給付など)
○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【お知らせ】
○9月は全国労働衛生週間の準備期間です。
厚生労働省では、国民の労働衛生意識の高揚および産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図ることを目的に、毎年10月1日～17日まで全国安全週間を実施しており、9月1日～30日を準備期間としています。

各事業場においては、労働衛生水準のより一層の向上および労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の定着のための取組を実施するようお願いいたします。
《今年のスローガン》
「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて ストレスチェックで健康職場」
※実施要綱などの詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

○令和7年度東京都最低賃金額改定について
10月に東京都最低賃金の改定が予定されています。

改定後の賃金額や発効日については、東京労働局または厚生労働省のホームページをご確認ください。

●問合せ先

小笠原総合事務所 労働主査 ☎2-2102

健康・保健のコーナー

第48回小笠原村健康診断

小笠原村健康診断を次のとおり実施します。

【日程】

《母島》 11月21日(金)～22日(土)
《父島》 11月24日(月・祝)～29日(土)

※予約受付は10月31日(金)開始です。予約方法等の詳細については、村民だより10月号でお知らせします。

【基本健診対象者】

年齢の基準日は全て令和8年3月31日
○30歳～39歳で小笠原村に住所を有する方(ただし、協会けんぽ東京支部の健診対象で35歳以上の方は、事業所からまとめた事前登録が必要。)

○40歳～74歳で国民健康保険の被保険者の方(年度途中に加入した方を含む)

○後期高齢者医療の被保険者の方
○40歳以上の生活保護受給者の方

※次の方々も同じ日程で、健康診断を受けることができます。

○一部の官公署等職域健診の対象の方(各事業所からまとめて事前登録が必要)

○がん検診等について

小笠原村健康診断では、基本健診のほかに次のがん検診等を併せて実施します。

○胃がん検診(胃カメラ)

○50歳以上の方、もしくは昨年度の内視鏡検査で所見のあった方

○喀痰検査による肺がん検診

○小笠原村に住民登録している50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上、もしくは40歳以上で6ヶ月以内に血痰のあったハイリスクの方

○大腸がん検診(便潜血検査)

○40歳以上の方

《父島》健康診断時に希望者に容器を配布
《母島》予約受付時に容器を配布

※どちらも指定された日に提出となります。

○前立腺がん検診

○基本健診受診者で50歳以上の方(都職員共済組合加入者を除く)

○肺がん・結核検診（胸部X線）
…40歳以上の方

○肝炎ウイルス検診（B型・C型）
…40歳の方

○骨粗しょう症検診
…40歳以降で5歳刻みの節目年齢の方（健診当日、対象の方にお声かけします。）

○女性がん検診（子宮頸がん）
…20歳以上の方（クーポン券を使って内地や村内の専門診療でも受診できます。）

○女性がん検診（乳がん・超音波検査）
…30歳以上の方
（今回の健診をされない方は、クーポン券を使って内地でX線撮影のがん検診も受診できます。）

4月以降に女性がんクーポン券を利用された方は今回の女性がん検診は受診できません。

がん検診等は、小笠原村に住所を有し、対象の年齢の方であれば加入している健康保険に関わらず、どなたでも受診することが出来ます。

ただし、次の方は9月19日（金）までに村役場へ事前登録が必要です。村民課福祉係または母島支所までお越しください。

【事前登録が必要な方】

①協会けんぽ東京支部の事業主の方
…基本健診対象者（35歳以上の被保険者）
をとりまとめて、事業所あてに届いた申込書を提出してください。

②小笠原村健康診断の受診対象者でない方で、がん検診等のみを受診したい方
（20代で子宮頸がん検診希望の方も）
…（健康保険証等）加入の医療保険を確認できるものを持参してください）

③特定健診受診券（セット券）をお持ちの方
…特定健診受診券と健康保険証等（加入の医療保険を確認できるものを持参してください）

○健診期間中に内地上京（滞在）により、島内で受診ができない方
9月19日（金）までに村民課福祉係または母島支所に受診希望日をお申し出ください。

【受診可能日程】
11月14日（金）…令和8年1月30日（金）

※土日祝祭日・年末年始を除く

【受診場所】…ここからだの元氣プラザ
（東京都千代田区）

【登録期限】9月19日（金）まで

※期限内に登録できない場合は、村民課福祉係または母島支所にその旨をお申し出いただいた後、11月1日（土）以降に受診票がお手元に届いてから、ご自身で直接ここからだの元氣プラザに予約のお電話をしていただく必要があります。その場合、例年予約が取りにくい状況になりますことを予めご了承ください。

●問合せ先 村民課 福祉係 ☎2-3939

定期予防接種（10月）

【父島】

《日時》10月2日（木）午後2時30分～4時

《場所》小笠原村診療所

※父島は予約制です。接種日の2日前までに福祉係に予約してください。

【母島】

《日時》10月2日（木）午後3時30分～4時

《場所》母島診療所

【接種可能予防接種】

ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、五種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、ロタワクチン

●問合せ先 村民課 福祉係 ☎2-3939
母島支所 ☎3-2111

乳幼児健診・歯科健診（父島）

対象者の方には、個別通知をいたします。

【対象者】

4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

【日時】9月18日（木）

受付時間 午後2時～3時30分

【場所】地域福祉センター2階会議室

※6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、問合せ先までご連絡ください。

●問合せ先 村民課 福祉係 ☎2-3939

乳幼児計測会（母島）

今月は実施しません。6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、問合せ先までご連絡ください。

●問合せ先 母島支所 ☎3-2111

育児学級（親子ヨガ教室）（父島）

親子ヨガ教室を行います。ヨガインストラクターに教わりながら、お子さんと一緒にヨガを行います。事前に申込みが必要です。

【日時】9月22日（月）

《対象：お座り前までのお子さんと保護者》

…午前9時30分～10時30分

《対象：お座りが出来るお子さんと保護者》

…午前10時45分～11時45分

【場所】地域福祉センター2階大会議室

【持ち物】

飲み物、タオル、締め付けない楽な服装（ヨガマットをお持ちの方はご持参ください）

【申込締切】9月18日（木）

●申込み・問合せ先
村民課 福祉係 ☎2-3939

親子教室（すくすくキッズ）

9月のテーマは、父島は「小麦粉ねんど遊び」、母島は0歳児が「お月見制作」、1歳以上は「絵の具遊び」です。保育士・保健師と

共に、親子でふれあいながら楽しく遊びましょう。

【父島】

《対象者》1歳半～3歳児と保護者

《日時》9月25日（木）午前10時～11時15分

《場所》地域福祉センター大会議室

《持ち物》汚れても良い服、飲み物

《申込締切》9月22日（月）

《募集組数》最大10組

※先着順でのご案内になります。

【母島】

《対象者》未就園児と保護者

《日時》9月29日（月）午前10時～11時

《場所》母島支所大広間

《持ち物》汚れても良い服、飲み物

《申込締切》9月26日（金）

●申込み・問合せ先
村民課 福祉係 ☎2-3939
母島支所 ☎3-2111

東京都児童相談センターによる小笠原地区巡回相談（10月）

18歳未満のお子さんに関する相談に、東京都児童相談センターの医師、児童心理司、児童福祉司が応じます。

【相談内容】

○児童（18歳未満）の健康に関する相談

○育成相談

（落ち着きがない、友達と遊べない、いじめ、学校に行きたがらない、緘黙、チック等の習癖など）

○知的・身体障害相談

（知的発達の遅れ、運動発達の遅れ、ことばの遅れ、虚弱、自閉傾向、注意欠陥・多動に関するもの）

【日時・場所】

《母島》

10月18日（土）午後

10月19日（日）午前

母島支所2階小会議室

《父島》
10月20日(月) 午前・午後
10月21日(火) 午前
地域福祉センター2階和室
※事前に申込みが必要です。申込み後、日時を調整します。
【申込締切】10月3日(金)

●申込み・問合せ先
村民課 福祉係
母島支所
☎2-3939
☎3-2111

医療コーナー

皮膚科専門診療

全て予約制です。

【予約方法】

平日、午前8時30分～正午、午後1時30分～4時の間に、電話にて診療所に予約ください。

《父島》

《場所》小笠原村診療所

《診療日》10月2日(木)～6日(月)

〔注:10月4日(土)は休診です〕

《母島》

《場所》母島診療所

《診療日》9月29日(月)、30日(火)

●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800
母島診療所 ☎3-2115

小笠原村診療所の歯科休診

《歯科》(父島)

《休診日》9月17日(水)

※歯痛等は、医科の外来にて痛み止め薬等の処方できますので相談ください。

●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800

小笠原海運からのお知らせ

9月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2-2500まで、お問い合わせください。

※()内は変動調整額となります。

伊豆諸島開発(株) 03(3455)3090			
単位:円	単位:円		
等級	大人	小人	学生
2等	4,780(+830)	2,390(+410)	3,830(+670)
村民割引2等往復	5,740(+1,000)	2,870(+500)	
等級	A(3名用)	B(2名用)	
個室椅子席	5,000	3,000	

小笠原海運(株) 03(3451)5171	ははじま丸	1等品	17,362(+1,434)
		2等品	16,163(+1,335)
		3等品	14,868(+1,228)
		小口0.1t以下	1,740(+144)
		小口0.075t以下	1,295(+107)
	貨物運賃	【乗船券販売時間】	
		午前8時～午後4時	
		入港日:午前9時～	
		昼休:午前11時30分～午後1時	
		出港2時間前～出港まで:乗船手続のみ。当日券以外の販売はなし。	

9月の燃料油価格変動調整金				単位:円
小笠原海運(株) 03(3451)5171	ははじま丸	1等品	17,362(+1,434)	貨物運賃
		2等品	16,163(+1,335)	
		3等品	14,868(+1,228)	
		小口0.1t以下	1,740(+144)	
		小口0.075t以下	1,295(+107)	
	旅客運賃	等級	大人	乗客運賃
		1等	56,190(+6,690)	
		特2等寝台	40,580(+4,830)	
		2等寝台	30,570(+3,640)	
		2等和室	26,840(+3,200)	
小笠原海運(株) 03(3451)5171	ははじま丸	等級	大人	乗客運賃
		1等	56,190(+6,690)	
		特2等寝台	40,580(+4,830)	
		2等寝台	30,570(+3,640)	
		2等和室	26,840(+3,200)	
	貨物運賃	等級	大人	乗客運賃
		1等	56,190(+6,690)	
		特2等寝台	40,580(+4,830)	
		2等寝台	30,570(+3,640)	
		2等和室	26,840(+3,200)	

◎予約乗船券の購入期限について
父島営業所に電話や来店で事前予約された乗船券は、必ずご乗船日の7日前までに窓口でご購入をお願いします。無連絡で購入期限を過ぎますとご予約を取消させていただきます。合がありますのでご注意ください。

●問合せ 父島営業所 ☎2-2500

◎おがさわら丸で行く西之島クルーズ
7年ぶりに、おがさわら丸で行く西之島クルーズを実施します。皆さまのご乗船をお待ちしています。

【日程】10月19日(日)
午前9時 父島二見港 出港
↓西之島沖 午後12時10分～1時30分頃(右回り2周予定)
↓午後4時30分 父島二見港 入港
※上陸はせず船上より見学となります。双眼鏡等をお持ちの方はぜひご持参ください。

※解説員が乗船し、各種レクチャー等を行う予定です。

※時間は多少前後する可能性がありますのでご了承ください。

【参加費】
父島発着2等和室利用(食事代は含まない)
大人1万3千円、学生1万1千円、
小人8千5百円

※上級船席をご希望の方はお問合せください。
※学割以外(村民割引、障がい者割引など)の割引設定はありません。

※旅行代金には父島～西之島間の運賃、燃料油調整金、旅行傷害保険料、消費税が含まれます。

※詳しくは小笠原海運(株)ホームページをご覧ください。

●問合せ先 父島営業所 ☎2-2500

環境・自然のページ

村民参加の森づくりプロジェクト

「オガグワの森 昆虫観察会のご案内」
皆さまに小笠原の貴重な自然をより身近に感じてもらうことを目的に、「村民参加の森づくりプロジェクト」を継続して実施しています。今回は「オガグワの森」で昆虫観察と外来種の抜き取り等による森づくりを実施します。皆さまのご参加をお待ちしています。



【日時】9月7日(日) 午前9時～正午まで
【集合・作業場所】
オガグワの森(父島長谷の村有地)
現地集合

※現地の場所が分からない方・移動手段のない方はご相談ください。

【服装・持ち物】
作業しやすい服装、軍手、飲み物、蚊よけ対策など

※ノコギリなどの必要な道具等は貸与します。捕虫網をお持ちの方はご持参ください。

【定員】30名程度(事前申込み制・先着順)

●申込み・問合せ先
環境課 自然環境係 ☎2-2270

省エネ家電の購入相談会

ゼロカーボン推進のため、東京都が、省エネ性能が高い家電へ買い換えを支援しています。今回、島しよでの買い換えを支援するため、リモートで省エネ家電を購入できる購入相談会を開催します。

村の補助金も利用できます。買換えを検討している方は、この機会を有効活用ください。

《説明資料配布・予約受付》
購入相談会に参加するには、事前に説明資

料を読んでいただく必要があるため、まずは窓口までお越しください。内容を了承いただいた上で、購入相談会の予約を行います。

【期間】9月16日(火)～

【受付窓口】環境課・母島支所

※予約にはスマートフォンが必要となります。

※枠が埋まりましたら受付終了となります。

《省エネ家電購入相談会》(要予約)

【日時】9月25日(木)

午後4時30分～7時30分

※1組1時間程度

【場所】村役場 本庁舎・母島支所

【対象家電】冷蔵庫・エアコン

【持ち物】スマートフォン等

(詳しくは説明資料をご確認ください。)



●問合せ先

東京都ゼロエミポイント事務局

☎03-4330-3794

環境課 自然環境係 ☎2-2270

動物愛護週間にペット防災を考える

9月20日(土)～26日(金)は動物愛護週間です。この機会に、私達が飼っているペットや身近にいる動物たちについて、もう一度考えてみましょう。

「愛情を持って終生飼う」、「無責任に捨てない」、「逃げ出さないよう屋内や工夫されたケージで飼う」、「むやみに繁殖させない」、「しつけを行う」など、ペットを適正に飼養することは飼い主の基本的な責任です。

離島という特殊な環境を考慮し、飼い主の方は、日頃からペットの健康と安全に気を配り、ペット条例を含めたルールやマナーを守りましょう。

特に、災害時にペットが飼い主と離れ野生化してしまった場合、人への危害や生活環境・生態系へ影響を与えることが予想されます。

飼い主の方は、大事なペットを守るため、日頃からペットの健康管理

や身元確認、しつけをきちんとし

ておくとともに、同行避難の方法

やペットのための防災用品をご準備ください。



飼っていない方は、暮らしや自然を守るため、災害時のペットの同行避難が必要であることなどに、ご理解とご協力をお願いします。

●問合せ先

環境課 自然環境係

☎2-2270

小笠原動物協議会からのお知らせ

◎母島巡回ペット診療・相談

小笠原動物対処室の獣医師による「母島巡回ペット診療・相談」を行います。いざという時に備えてペットの体調に関わらず、この機会に受診してください。

【診療日程】

9月30日(火) 午前11時～正午／

午後2時～4時30分

10月1日(水) 午前8時30分～11時

【場所】

猫と小型犬は母島支所2階の会議室での診療となります。なお、猫はケージに入れて、小型犬はケージに入れるかりードをして抱きかかえて連れてきてください。

また、大型犬や複数頭同時の診療を希望される場合は、事前にご相談ください。

【注意事項】

診療・相談は事前予約制です。

診療は有料、相談は無料です。

【予約申込み先】

小笠原動物対処室090-1692-7666

●問合せ先

小笠原動物協議会事務局

(環境課 自然環境係)

☎2-2270

■動物を持ち込む際は申告しましょう
村に持ち込まれる動物を把握するため、動物の持込み申告制度の試行を実施中です。
申告方法等の詳細は、村ホームページをご覧ください。



植栽用樹木等の持ち込みは制限されています

シロアリ条例(イエシロアリ等の母島への侵入防止に関する条例)により、イエシロアリ生息域の父島や九州・沖縄などからの材木や植栽用樹木等の持ち込みには制限があります。

例えば、イエシロアリ生息域からの植栽用樹木等は母島には持ち込めません。

また、父島で保管した材木を母島に輸送する際には、事前に村に届出をしていただき村の確認が必要となります。

この他にもお守りいただくことがありますので、シロアリ条例の詳細については問合せ先までご連絡ください。

なお母島では、イエシロアリ生息域以外からの土付き苗の温浴処理を実施しています。島外から苗を持ち込む際には、必ず事前に受付窓口の小笠原アイランズ農業協同組合母島支店にお申込みください。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

【温浴の申込み】

小笠原アイランズ農業協同組合 母島支店

☎3-2331

メール: info@ogasawara.islands.or.jp

●問合せ先

環境課 生活環境係

☎2-2270

「小笠原陸域ガイド新規登録講習」

小笠原エコツーリズム協議会では、「小笠原陸域ガイド登録制度」に基づく新規登録講習を行います。

なお、小笠原陸域ガイドの登録には、当協議会が実施する講習の受講に加え、東京都自然ガイド認定講習を修了している必要があります。

※小笠原陸域ガイド登録制度は、当協議会が定める講習の受講や傷害・賠償責任保険等の加入といった要件を満たしているガイドを登録するものであり、「ガイド技能の認定」や「ガイド資格等を付与する」といったものではありません。したがって、登録しなければ陸域のガイドができないといったことでは

ないことをご理解ください。

【講習実施期間】

10～12月中旬に合計15時間程度の講習を予定

※このほか東京都自然ガイド講習の受講が必要です。(認定済みの方は不要)

【受講申込み方法】

《申込期間》9月1日(月)～22日(月)

《申込用紙配布・受付場所》

村役場 産業観光課または母島支所

※申込の際に、制度の詳細について説明します。

※なお、来年度は新規講習の実施はありませんのでご注意ください。

【主な登録要件(抜粋)】

○小笠原村に1年以上居住していること(居住期間が1年未満の場合は「準ガイド」としての登録が可能)

○小笠原におけるガイド業等の実務実績が1年以上あること(実務実績の申告には登録ガイドの推薦(父島:5名、母島:2名)が必要となります。)

○「上級救命講習修了者」等の救命・救急法の講習を修了していること

○傷害保険および過失責任に対応する賠償責任保険に加入していること

○プロフィールなどの情報公開に応じること

○ガイド登録料1万円(2年更新)を支払うこと

登録には、これらの登録要件や実務実績等について、小笠原エコツーリズム協議会ルール・ガイド制度検討部会による審査を経て決定されます。

【小笠原陸域ガイド登録制度とは】

この制度は、小笠原の陸域の野外において自然観光資源に関する解説および案内を有料で提供する方を対象に、小笠原エコツーリズム協議会が掲げるエコツーリズムの主旨に則り、小笠原固有の自然や文化を保全して、適正で持続的な利用を図り、利用者や地域社会に信頼されるガイドとしての活動を通じて地域振興に貢献することで、ガイドの社会的地位を確立することを目的として実施しています。

●申込み・問合せ先
小笠原エコツーリズム協議会事務局
村役場 産業観光課
☎2-3114

TOKYO海ごみゼロアクション

●小笠原の海岸

クリーンアップイベントの開催

東京都は海ごみ問題への理解を深め、清掃活動への参加などを通じて「使い捨て」などのライフスタイルを見直すことを目的として「TOKYO海ごみゼロアクション」を実施しています。このたび、3回目となる父島・母島で海岸清掃イベントを開催します。観光の方を含め、どなたでも参加できる活動もあります。世界的に深刻な課題である海洋汚染から、小笠原の青く透きとおる海を守るため、皆様ぜひご参加ください。

【実施期間】9月8日(月)～17日(水)

【内容】

○海岸に海ごみ回収ボックスを置いてみんなで清掃活動(父島・母島)

○大村海岸での小笠原ビジターセンター案内による清掃活動(父島)

○カヤックツアー等でのツアーガイド案内による海岸清掃活動(父島)

清掃活動に参加し、アンケートにご回答くださった方には、ノベルティを差し上げます。

詳細・参加方法はTOKYO海ごみゼロアクションホームページをご覧ください。



TOKYO ZERO LITTER ACTION

●問合せ先

(本イベントについて)

公益財団法人東京都環境公社 環境共生部
東京サーキュラーエコノミー推進センター

☎03-6666-9162

(TOKYO海ごみゼロアクションについて)

東京都環境局 資源循環推進部 一般廃棄物対策課
☎03-53388-3581

令和7年度第1回小笠原諸島世界自然遺産地域連絡会議

世界自然遺産地域の適正な保全や管理を推進するため、を開催します。

会議は公開で行われ、会場にて傍聴できます。傍聴を希望される方は、直接会場へお越しください。

【日時】9月5日(金)

午後2時30分～5時(予定)

【場所】小笠原世界遺産センター

【会議の議題(予定)】

世界遺産管理に係る主要な取組報告 他

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所
☎2-7174

小笠原世界遺産センターのお知らせ

◎ネコプロジェクト20年のあゆみ展

2005年春、母島南崎の海鳥繁殖地がネコによって壊滅的な状態であることがわかり、ネコの捕獲を始めました。同年冬、アカガシラカラスバトの重要な繁殖地である父島東平でもネコが目撃され、ボランティアによるネコ捕獲が始まりました。

20年が経過した今、小笠原のネコ対策がどのように行われ、どのような成果がみられているのかを多数の写真とポスター解説で紹介いたします。ぜひご来場ください。

【期間】9月8日(月)～10月28日(火)

【開館日】おがさわら丸入港中

【開館時間】午前9時～午後5時

【主催】小笠原ネコに関する連絡調整部会

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所
☎2-7174



ビジターセンターのお知らせ

【開館日】おがさわら丸入港日～出港日

【開館時間】午前8時30分～午後5時

【特別展】

◎一年展示「ジョン万次郎展」万次郎の生涯と小笠原との関わり(新館) 開催中

1841年14歳の時に土佐から漁に出て伊豆鳥島に流れ、アメリカの捕鯨船に助けられて船員になった万次郎。万次郎の生涯のなかで、当時の小笠原と深く関わったという内容を紹介します。

◎「みち展」寄り道、道くさ、好きな道」

(本館) 開催中

小笠原には様々な生きものや絶景、戦跡に出会う「みち」があります。身近な遊歩道や日々の生活に根差した「みち」のおすすめポイントをスタッフ目線で紹介します。

●問合せ先

小笠原ビジターセンター
☎2-3001



「続々誕生！

2025年生まれの赤ちゃんイルカたち」

9月に入っても、まだまだ夏真っ盛りの小笠原。ここ小笠原でミナミハンドウイルカの新生児が多く見られる時期は7～9月頃であることがわかっており、現在も出産シーズンが続いています。

7月号では、今シーズン第1号の赤ちゃんイルカ#102(愛称:オール)の子どもをご紹介しました。その後も小笠原の海では続々と新生児が誕生しています。父島海域では#67(ウェーブ)と#291(クッキー)、賀島海域では#166(嫁フック)と#358(右チヨキ)が確認され、これまでに計5頭の新生児が観察されました。クッキーと右チヨキについては、出産が確認されたのは今年が初めてになります。

す。一方で、右チヨキは出産が確認される約2週間前、すなわち妊娠中に、ハシナガイルカの新生児を連れている姿が目撃されています。ミナミハンドウイルカによるハシナガイルカの新生児同伴行動は、ここ10年以上にわたり毎年のように報告されています。右チヨキが自分の子どもを連れているのが確認された時点では、ハシナガイルカの新生児はすでに姿を消しており、死亡した可能性が高いと考えられます。この行動をとる理由を解明するのは難しいですが、今後も観察を続けながら、その真相に迫っていきたいと考えています。



#358 右チヨキと新生児

さて、今号でご紹介したミナミハンドウイルカたちの出産やハシナガイルカの新生児を連れて泳ぐ様子の多くは、皆さまから寄せられた情報に基づいています。引き続き、同様の事例に関する目撃情報を募集しているほか、母島海域でも新しい命が誕生している可能性があります。そのような場面を撮影された方は、次のURLより、OWAまでご提供いただければ幸いです。

【提供フォームURL】

<https://forms.gle/i4AFrZtY6ptackNR6>



※提供フォームに沿って、必要情報の入力写真・動画データのアップロードをお願いしま

※解像度を落とした写真・動画ですと識別が困難なため、なるべく撮影時の解像度でお送りいただけますと幸いです。

●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会（OWA）
☎213215

海洋センターだより 292

—今年のお母さんガメたち—

長い小笠原の夏も終盤に入り、ウミガメの産卵シーズンも終わりを迎えようとしています。海洋センターでは続々と誕生している赤ちゃんウミガメたちがアイドル級の人気を誇り、来館者の皆さまを愛らしさで魅了している毎日です。

海洋センターでの仕事は多岐にわたりますが、その中でも特に私が好きなのが、大村海岸での夜間パトロールです。5月下旬から実施していた夜間パトロール、通称「夜パト」も8月中旬を持って終了しました。あつという間の3か月でしたが、産卵にやつてきたお母さんガメたちにはたくさん楽しませていただきました。今回は、そんなお母さんガメたちとの思い出をいくつか書いてみようと思います。

印象深いのは、数日前に別のお母さんガメが産卵したのとほとんど同じ場所です。穴掘りを始めてしまったお母さんガメ。たくさん卵を周囲に散らかしながら穴掘りをしており、見学していた皆さんを驚かせていました。残念ながら散らばってしまった卵はふ化することができなくなってしまうのですが、運よく砂の中に残った卵たちからは無事に赤ちゃんガメたちが生まれてきました。

卵を産んだ後、一生懸命埋めているうちにどんどん自分が前に進んでいってしまった結果、近くにあった木の根に挟まり、身動きが取れなくなってしまうとお母さんガメ。深夜0時を過ぎても見守っていてくれた島民の方がご連絡をくださったおかげですぐに救出でき、無

事に海に帰すことができました。

同じお母さんガメがひと晩で何度も砂浜にやってくることもあり、今シーズン私が見た中で最も回数が多かったのは3回でした。どうやら警戒心がとても強い個体だったようで、何度も海に戻りながらも3回目の上陸で無事に産卵することができました。つい「よく頑張ったね！お疲れさま！」と声をかけてしまいました。

今年も、個性豊かなお母さんガメたちと楽しい夏の夜を過ごすことができました。海洋センターで暮らし始めた赤ちゃんガメたちも、お母さんのような個性を持っているはずなので、これからの成長を日々楽しみたいと思います。皆さんもぜひ、個性豊かなウミガメたちに会いに海洋センターにお越しください。

●稚ガメ110番！

母ガメは島回りからほとんどいなくなりましたが、ふ化シーズンはまだ続きます。脱出したばかりの稚ガメが街灯などの光源に引き寄せられ、砂浜から道路に出てしまうこともあります。街の方へ歩いて行ってしまった稚ガメを見つけたら海洋センターまでご連絡ください。

—村民ボランティア募集中—

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター ☎212830
夜間は090-1461-3171
(認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー) ホームページ <http://bonin-ocean.net>

◎マイマイのイマ

第百二十三頁「続・消えゆく微小貝」

かれこれ20年近く小笠原の微小貝をみてきた当方には、母島の中でも特に思い入れの強い場所が2つある。1つがキビオカチグサ等を擁

する石門（第四十二貝等参照）、そしてもう一つが母島の北端に位置する西台だ。カタマイマイ類が足の踏み場もない程の高密度で生息することもあるが、驚くべきはノミガイ類の多様性だ。なんとここには小笠原群島で記録されているノミガイ類が全種集結している。そのような場所は属島を含め他にない。例えば他の場所が陥落したとしても、ノミガイ的にはここさえ残っていればどうにかなる、そんな唯一無二の場所なのだ。

さて今夏、この西台でエリマキコウガイビルが見つかった。本種の迷惑ぶりは本コーナーでも度々紹介してきたが、特に微小貝への影響が大きく、要するにノミガイ大ピンチである。近年この場所では確認されない種もあり、そのような種にとっては絶滅に直結する危機だ。

さらに不味いことに、ノミガイ類については飼育繁殖技術の開発に着手できていない。余裕がなかったというのもあるが、こんなに早く西台まで侵入するとは思わず油断していた面もある。現在、緊急技術開発のための試験飼育を行えるよう準備を進めている。飼育できるようになるまで、なんとか持ち堪えてくれることを祈るばかりだ。



【文】

環境省 母島自然保護官事務所 和田慎一郎

【イラスト】小野恵

●問合せ先 教育委員会

☎213117

NEW

「嶋谷市左衛門」
小笠原諸島巡検
350周年記念事業

◎講演会を実施します

「嶋谷市左衛門」小笠原諸島巡検 350周年記念事業実行委員会では、このたび長崎県から講師をお招きし、嶋谷市左衛門の功績を紹介する講演会を実施します。

事前申し込みは不要です。当日、開始時刻前に、皆様お誘いあわせの上、会場までお越しください。多くの皆様の参加をお待ちしています。

【講師】

長崎県立大学地域創造学部公共政策学科 教授 松尾 晋一先生

【講演テーマ】「唐船造之御船と嶋谷の挑戦」
【日時・場所】

《父島》9月22日（月）午後7時、
小笠原ビジターセンター

《母島》9月23日（火・祝）午後7時、
母島村民会館体育室

【松尾晋一先生プロフィール】
1974年生まれ。九州大学大学院比較社会文化研究科博士課程単位取得退学

長崎歴史文化博物館研究員などを経て長崎県立大学地域創造学部公共政策学科教授

専攻専門は日本近世史
主な著書：『江戸の犯罪録 長崎奉行「犯科帳」を読む』講談社、2024年。『江戸幕府と国防』講談社、2013年。『史料紹介』本光寺所蔵「無人島之図」「長崎学」長崎市長崎学研究所紀要』長崎市長崎学研究所、2018年。

小笠原の絵図が
ダウンロードできます▼



●問合せ先 教育委員会

☎213117



— 村民課福祉係 —
— 第 307 号 —

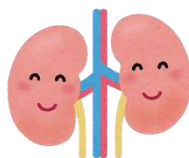
けんこう通信

知っていますか？慢性腎臓病(CKD)

皆さんは、慢性腎不全(CKD)という病気を知っていますか？慢性腎不全は知らず知らずのうちに進行する怖い病気です。一度失われた腎臓の機能は回復することではなく、症状が進むと厳しい食事制限や透析が必要となります。怖い病気ですが、生活習慣を見直すことで発症を防いだり、進行を抑えることができます。今回は慢性腎不全とその予防法についてお伝えします。

腎臓ってどんな臓器??

腎臓は腰の上あたりに左右一つずつある、そら豆型をした臓器です。一つが約 150g ほどで、大きさは握りこぶしぐらいです。腎臓 1 個の中に約 100 万個のネフロンと呼ばれる血液のろか装置があり、心臓から送り出された血液を濾過し、老廃物は尿として排出されます。腎臓は尿を作るだけでなく、体内の「見張り番」の役目があります。この働きにより、身体はいつもバランスが取れた状態を維持し、健康に過ごすことができます。



腎臓の役割は?

- 尿をつくる
- 血圧を調整する
- 丈夫な骨をつくる
- 血液をつくる
- ホルモンをだす

腎臓の機能低下の原因は??

生活習慣の乱れ

高塩分、飲酒、喫煙などは腎臓への負担が増大します。



糖尿病や高血圧との関連

血糖値や血圧が慢性的に高い状態が続くと、腎臓の細い血管に負担がかかります。

加齢による変化

人間が加齢するにつれて全身の臓器機能と同様に腎機能も低下します。



慢性腎不全って??

○成人の 8 人に 1 人が慢性腎臓病と言われています。

○初期には自覚症状がほとんどありません。それがこの病気の怖いところです。

○慢性腎不全の人は、心筋梗塞や脳血管疾患のリスクが高いと言われています。さらに病気が進むと血液を人工的に濾過(人工透析)が必要となる可能性があります。



見直そう生活習慣!

○血圧と体重を定期的に記録して変化を把握する。



○食事の塩分やカロリー量を見直す。



○疲れを溜めないように早めに眠るようにする。



○禁煙・減酒をして腎臓への負担を減らす。



○住民健診で身体の状態を確認する。



○不安や疑問があれば早めに医療機関へ相談する。



クジラ：腎臓は健康で生活する上で欠かせない臓器なんだね。

保健師：そうなんです。とても大事な臓器だから 2 つあるんです。だからと言って、安心はできません。生活習慣に気を付けなければ、2 つとも機能が低下する恐れがあります。

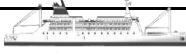
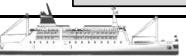
クジラ：自覚症状がないから普段から意識して気を付けないといけないんだね。

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

9月のカレンダー

日付	曜日	行 事 予 定	日付	曜日	行 事 予 定
1	月	防災訓練	16	火	省エネ家電購入相談会 予約開始 キッチンカー出店者(扇浦園地)申込〆切
2	火	 入港日 母島巡回労働相談	17	水	出港日  歯科休診(父島) 行政相談所の開設(父島)
3	水		18	木	乳幼児健診・歯科健診(父島) 育児学級(親子ヨガ教室)(父島)申込〆切
4	木	定期予防接種(9月)(父島)(母島)	19	金	小笠原村健康診断(がん検診等)事前登録〆切日
5	金	出港日  小笠原諸島世界自然遺産地域連絡会議(父島)	20	土	動物愛護週間(～26日)
6	土		21	日	 入港日 秋の全国交通安全運動(～30日) 
7	日	オガグワの森 昆虫観察会(父島) 	22	月	育児学級(親子ヨガ教室)(父島) 「嶋谷市左衛門」講演会(父島) 親子教室(すくすくキッズ)(父島)申込〆切 小笠原陸域ガイド新規登録講習申込〆切
8	月	 入港日 TOKYO海ごみゼロアクション(～17日)	23	火	「嶋谷市左衛門」講演会(母島) 子ども茶道教室(父島)② 秋分の日
9	火		24	水	出港日 
10	水	子ども茶道教室(父島)申込〆切	25	木	村議会(本会議) / 省エネ家電購入相談会 親子教室(すくすくキッズ)(父島) 母島交通安全講習会
11	木	出港日 	26	金	村議会(各委員会・本会議) 電話による無料法律相談 親子教室(すくすくキッズ)(母島)申込〆切
12	金	村議会(本会議)	27	土	小中高連合運動会(父島)
13	土		28	日	 入港日 交通安全キャンペーン(父島) 子ども茶道教室(父島)③ 
14	日	 入港日 	29	月	皮膚科専門診療(母島)(・30日) 女性警察官による腹話術防犯講話(父島) 「おがっ子アート・スクール」(父島) 親子教室(すくすくキッズ)(母島) 日商簿記検定申込み(～10/16)
15	月	敬老大会(父島) 子ども茶道教室(父島)① 敬老の日	30	火	母島巡回ペット診療・相談(・10/1) 母島巡回労働相談 定額減税補足給付金(調整給付金)申請期限 「令和8年 二十歳を祝う会」申込〆切 原付免許学科試験 申込〆切

※  マーク：小笠原高校 図書館開放日(開館時間：午後2:30～5:00)

※島しょ法律相談(電話相談)(東京都) 1日・3日・5日・8日・10日・12日・17日・19日・22日・24日・26日・29日